

「富山県企業局経営戦略」（素案）に対する意見募集（パブリック・コメント）
ご意見の概要と富山県企業局の考え方

1 意見募集期間

令和8年6月26日（金）～令和8年7月17日（金）

2 意見提出件数

1 件

No.	該当頁	ご意見の概要	富山県企業局の考え方
1	総論 P 9	「県民の暮らしと共に」を念頭に、豊かな水を活かしたインフラの維持・向上を通じ、県民のウェルビーイング向上を目指す本経営戦略の方向性に賛同します。 人口減少、物価高騰、自然災害、担い手不足等の環境変化に対応するためには、設備更新や DX 推進に加え、地域と共に価値を創出する視点が重要であると考えます。 県内企業との連携においては、単なる受発注ではなく、再生可能エネルギー、DX、防災、環境分野等で、自ら課題解決に取り組み、継続的な改善活動を行う企業が参画できる仕組みづくりを期待します。 また、企業局が持つ社会的役割や地域貢献の価値を県内企業へ発信し、意欲ある企業との共創を進めることで、県民生活と地域経済の持続的発展につながることを期待します。	企業局が経営環境の変化に的確に対応して、事業の質や持続性を高めていくうえで、地域の多様な主体と連携し、新たな価値を共に創出していくことは、大切な視点であると認識しております。 素案において、電気事業では「県営発電所由来の環境価値の活用や発電所立地地域における災害時のレジリエンス向上など、県産再エネを活かした新たな地域貢献の取り組みや手法について検討します。」、「民間事業者のノウハウ・創意工夫を活用した電力の地産地消や企業誘致など、地域貢献にも資する効果的な売電先の選定方法を検討します。」と記載しております。（電気事業経営戦略 P12） 昨年度からは、売電先の選定にあたり、公募型プロポーザルを実施し、県産再エネ電力の地産地消や企業誘致につながる取り組みの提案を求めるなど、意欲ある企業等が主体的に参画できる仕組みを取り入れております。 今後とも、企業局の果たす役割や地域への貢献について、積極的に地域に発信するとともに、意欲ある企業等との連携・共創の機会の創出を図り、県民生活と地域経済の持続的発展に貢献できるよう努めてまいります。